

第8回 妊娠と 地域女性のくすりの

悩みの支援と情報提供ができる かかりつけ薬剤師になる!!

保険薬局薬剤師向け「妊娠と薬情報センター」研修会

本邦では、2016年2月の薬機法発出による「かかりつけ薬剤師」「健康サポート薬局」の制度が本格的に稼働し始めました。女性の健康支援は、その制度の中で大変重要な項目の一つとなっており、妊娠と薬をめぐる様々な課題解決や地域住民の方への教育啓発活動は大きな柱になると考えられます。妊娠と薬に関する問題を解決するために国家プロジェクトとしてスタートした「妊娠と薬情報センター」も発足後10年以上が経過し、様々な研究成果、実臨床における経験事例が積み重なってきました。その成果を国民全体に還元し、さらに研究を進展させていくためには、地域の薬剤師皆様のご協力が必要になります。

そのために保険薬局薬剤師（かかりつけ薬剤師）の方を対象とした研修会の開催を企画いたしました。かかりつけ薬剤師の方々に、妊娠と薬に関する考え方、妊娠と薬情報センターのこれまでの成果や理念を理解いただき、地域住民の方への周知や妊娠・授乳相談の橋渡しとしてご尽力をいただきたいと考えております。また、この分野について勉強する機会が少ないと感じておられる病院薬剤師の先生方も、是非ご参加ください。

2020年

~~4月19日~~

延期になりました

参加費:6,500円

定員:保険薬局薬剤師140名
薬剤師認定シール3単位(予定)

お弁当を希望の方は別途1000円にて承ります。
※会場持込みはできません。
お申込みの無い方は近隣で昼食をお取り頂くことになります。

研修内容／薬剤師研修単位 3単位予定

プロローグ

10:00～10:30 妊娠と薬情報センターの理念・活動実績とこれから

妊娠と薬情報センター
に関わる知識研修

10:30～11:15 妊娠と薬の分野で必要な産婦人科の基礎知識

11:15～12:00 妊娠中の薬に関する考え方とカウンセリング方法

12:00～12:30 授乳中の薬に関する考え方

～昼食休憩～

妊娠と薬情報センター
の紹介・関わり
:技能研修

13:30～14:00 妊娠と薬情報センターでの相談業務の実際

14:00～14:30 妊娠と薬情報センターの問診票の記載方法(聞き取り方)

～休憩15分～

14:45～15:45 妊娠・授乳相談への基本対応に関する模擬演習(症例提示・発表・解説)

エピローグトーク

15:45～16:00 【まとめ】アンケート記入と質疑応答

地域女性の妊娠とくすりの悩みの支援と情報提供ができる
かかりつけ薬剤師になる!!

参加申込書

下記の研修会に参加の申し込みをいたします



日時：2020年4月19日(日) 10:00～16:00

場所：TKP札幌駅カンファレンスセンター カンファレンスルーム3B(JR札幌駅北口より徒歩2分)

住所：札幌市北区北7条西2丁目9 ベルヴェオオフィス札幌3F / 電話：011-708-7116

※【TKP札幌カンファレンスセンター】(札幌駅南口)とは別の会場ですので、ご注意ください。

日本薬剤師研修センター研修受講シールをご希望の方は、下記に薬剤師免許番号を記載ください。

なお氏名・薬剤師免許番号を含む受講者名簿は、公益財団法人日本薬剤師研修センターに報告いたしますので、あらかじめご了承ください。

フリガナ	
御名前	(薬剤師免許番号：)
御所属	
住所	〒
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	
お弁当注文	<input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要

この情報は、本講座ご案内以外に使用しません。